

ActiveCare+S.F.T.®

DVT 予防用間欠的空氣压迫装置

Synchronized Flow Technology

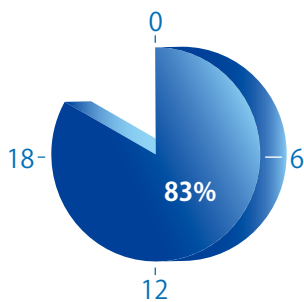


High Compliance 高い装着率

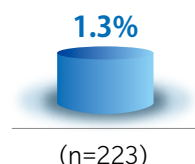
- 小型・軽量のポータブルタイプ
- バッテリーで最大約6時間の連続稼働
- 装着率を本体に記録し、ディスプレイで随時確認可能
- 装着率が80%を下回ると、アラートで使用者にお知らせ
- 3種類のスリーブを必要に合せて選択可能



ActiveCare シリーズを装着した場合、装着時間が1日平均 19.92/24 時間、深部静脈血栓の発生は 1.3% であった旨の研究結果が報告されています¹。



ActiveCare シリーズ装着時間 (1日あたり)¹



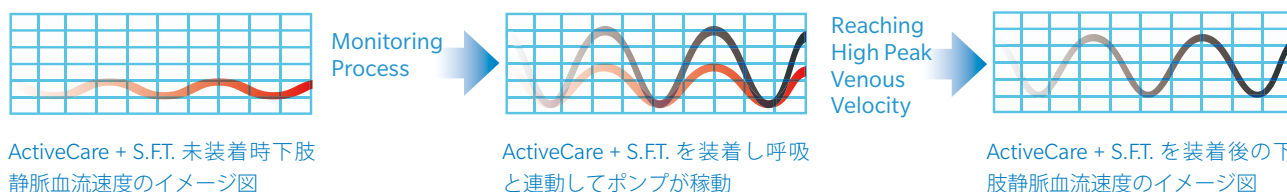
ActiveCare シリーズ装着時の DVT 発生率¹

IPCD の装着率が DVT 発生率と相関し、装着率が高い IPCD の場合に DVT 発生率が低くなることから、ACCP ガイドライン第9版(2012年改訂)ではコンプライアンスの目標時間を18時間/日と明記しています。また、装着率をあげるためにはバッテリー稼働・コンプライアンスの表示と記録が可能なポータブルタイプの IPCD (間欠的空気圧迫装置) が推奨されています²。ActiveCare+S.F.T. はポータブルタイプの IPCD であり、ACCP ガイドラインに適合し、使用者が術前～退院まで、より安心してお使いいただけるよう設計されています。

+S.F.T. Synchronized Flow Technology

下肢静脈血の還流速度は呼吸に合わせて増減し、特に麻酔導入時の腹式呼吸においては、吸気時に比べて呼気時に血流速度が上昇すると報告されています³。

ActiveCare+S.F.T. は使用者の呼吸を検知し、呼気時にポンプを稼働させることで、使用者への負荷圧力を抑えることもでき、還流速度の上昇に寄与します⁴。





Clinical Trials Outcomes

抗凝固薬に並ぶ予防法

予防効果と安全性

これまで、深部静脈血栓塞栓症の予防には、抗凝固薬を使用した薬学的予防方法と弾性ストッキングやリハビリテーションを行う理学的予防方法がありました。

モバイルタイプの IPCD は、抗凝固薬の「使用が不可能」あるいは「使用が困難な場合」の選択肢として ACCP ガイドラインで認められています²。

ActiveCare + S.F.T. はモバイルタイプの IPCD 装置として、予防効果および安全性についての臨床試験が行われ、その有効性も示唆されています⁵。

深部静脈血栓塞栓症の予防方法の選択には、一般的な考え方として出血リスクと血栓の発生リスクを評価し適切な手法を選択する必要があります (表 A 参照)⁶。

血栓リスク	-	-	+	+
出血リスク	-	+	-	+
予防法	弾性ストッキング 理学的予防法		抗凝固薬	モバイルタイプ IPCD

表 A 一般的な静脈血栓塞栓症予防の選択肢の考え方

References

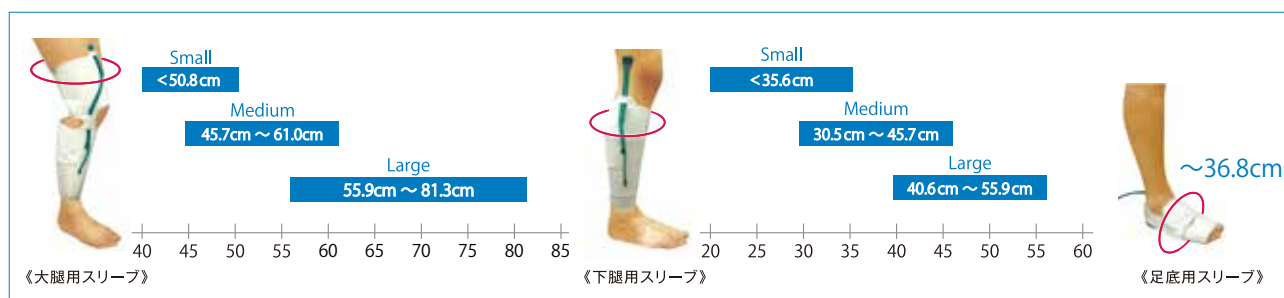
1. Mark I. Froimson, MD, MBA, Trevor G. Murray, MD, and Alice F. Fazekas, PA-C. Venous Thromboembolic Disease Reduction With a Portable Pneumatic Compression Device. The Journal of Arthroplasty Vol.24 No.2 2009
2. 9th ACCP Evidence Based Clinical Practice Guidelines 2012
3. Miller JD. J Physiol 2005; 563.3: 925-943
4. Tel-Aviv Sourasky Medical Center での前向き試験
5. Colwell, C.W. Jr, Froimson M.I., Mont M.A., Ritter M.A., Trousdale R.T., Buehler K.C., Spizer A., Donaldson T.K., Padgett D.E. Thrombosis prevention after total hip arthroplasty: a prospective, randomized trial comparing a mobile compression device with LMWH. J Bone Joint Surg Am 2010;92(3):527-535
6. 2018年 静脈学会 スイーツセミナー 北里大学 大学院医療系研究科 整形外科学 高平尚伸教授

Ordering Information

カタログ No.	品名	入数
A502B-0001-01	ActiveCare DVT+S.F.T.	1 台
A201C-0200-10	下腿用スリーブ S サイズ	5 双
A201C-1200-10	下腿用スリーブ M サイズ	5 双
A201C-2200-10	下腿用スリーブ L サイズ	5 双
A201T-0480-10	大腿用スリーブ S サイズ	5 双
A201T-1480-10	大腿用スリーブ M サイズ	5 双
A201T-2480-10	大腿用スリーブ L サイズ	5 双
A201F-1280-10	足底用スリーブ	5 双
A501A-1201-10	エクステンションチューブ 1.2m	2 本
A501A-2001-10	エクステンションチューブ 2.0m	2 本
503-A-0002-20	専用バッテリー	1 個
A301-A-0002-00	AC アダプター	1 個
A504A-1550-10	キャリングストラップ	10 個

※ ActiveCare DVT+S.F.T. は、初回セットにエクステンションチューブ 1.2m、AC アダプター、バッテリーを含んでおります。

販売名：ウィズエアー DVT
医療機器製造販売認証番号：222AKBZX00016Z00



Technical Specifications			
適応	DVT (深部静脈血栓症) の予防 術後痛、及び腫脹の軽減、創傷治癒時間の短縮、他	圧力	足底: 130mmHg (±10%) 下腿/大腿: 50mmHg (±10%)
サイズ	135 × 135 × 60mm	圧迫時間	足底: 最長6秒まで (装着方法により異なる) 下腿: 最長10秒まで 大腿: 最長15秒まで (装着方法により異なる)
重量	730g (バッテリー含む)		
バッテリー	7.2V (充電式NiMH) 連続稼働: 約6時間 初回充電時間: 約7時間	圧迫サイクル	足底: 2回/分 下腿/大腿: 1回/分



ジンマー バイオメット

本社 〒105-0011 東京都港区芝公園二丁目11番1号 住友不動産芝公園タワー15階
Tel. 03-6402-6600 (代表) Fax. 03-6402-6620
<https://www.zimmerbiomet.com/ja>

- カスタマーサービス (商品のご注文) Tel. 0463-30-4801
Fax. 0463-30-4821
- 修理のお問合せ Tel. 0463-30-4805
- 製品のお問合せ Tel. 03-6402-6604

営業拠点: 札幌、仙台、高崎、千葉、東京、吉祥寺、横浜、金沢、松本、名古屋、大阪、岡山、広島、福岡